

# 図書館ニュース

第16号(平成14年8月1日)

## 見たいタイトルはどこ? -電子ジャーナル Subject 利用-

利用するタイトルが決まっている場合は、出版元の検索システムやインターネット上の検索システムから直接タイトルを探することができます。一方、関連する領域で雑誌を幅広く閲覧する場合、それぞれのサービスの対象領域が分かれば、ある程度の傾向が判断できます。

現在トライアル中のサービスを例に、それぞれ含んでいる Subject を表にまとめると以下のとおりです。もちろん、区分方法や表現がそれぞれのサービスの判断であり、現時点での区分であるため必ずしも同質の区分ではありませんが、サービス利用上の参考となります。

サービス名	GSA	Kluwer	LINK	OUP	EBSCO	ProQuest	
タイトル数		約720	485	約170			
分野	終了予定	9月末	未定	15年3月末	15年3月末	9月末	10月末
人文	○	○					
哲学・心理		○			○		
宗教・地域・歴史・政治					○		
法律		○	○		○		
経営		○					
経済・ビジネス		○	○		○		
コミュニケーション					○		
社会	○	○			○		
教育		○			○		
芸術	○	○			○		
古典・音楽					○		
言語		○			○		
文学					○		
数学		○	○		○		
材料	○	○					
物理・化学		○	○		○		
宇宙	○	○	○				
地球	○	○	○		○		
遺伝					○		
生物・生命・医学	○	○	○		○		
工学・環境	○	○	○				
コンピュータ・情報	○	○	○		○		
電気		○					
農業・水産	○						

}

全分野

}

全分野



# 図書館ニュース

第17号(平成14年(2002)10月1日)

## SciFinder Scholar 導入決定!

\*\*\*\*\* Chemical Abstracts (ケミアブ) の検索を全学の学内LANから \*\*\*\*\*  
導入に向けての尽力が実って、早くも今年度から SciFinder Scholar (サイファインダー スカラー) の利用が可能になりました。当面は同時1ユーザーの契約ですが、CAS (Chemical Abstracts Service) の化学データベースを研究室から24時間利用できます。分野は化学を中心とする医薬・生化学・物理・工学等の科学情報で、研究者自身が手軽に使えるオンライン検索サービスです。

### <包括的な科学研究のデータベースです>

文献情報	CAPLUS ファイル (化学の論文と特許の両方を収録)
化学物質情報	REGISTRY ファイル (280万以上の化学物質のDB)
有機化学反応情報	CASREACT ファイル
市販化学品カタログ情報	CHEMCATS ファイル
化学物質規制情報	CHEMLIST ファイル
医学文献情報	MEDLINE ファイル

### <検索方法が多彩です>

化学物質検索 (物質名・構造・反応・分子式・登録番号)

\* 部分構造検索モジュールも契約に入れました

研究トピック・関心のあるキーワードでの検索

著者名・機関名/会社名による検索

CAS 抄録番号・特許番号による検索、目次の縦覧

### <利用方法は?>

学内LANに接続しているパソコンに、専用のクライアント用ソフトをインストールする必要がありますので附属図書館ホームページをご覧ください。利用説明会への参加および説明資料のご請求は、附属図書館資料サービス係 (内線2496)、または各分館へお問い合わせください。

また、化学情報協会のHPにも説明があります。<http://www.jaici.or.jp/sci/SCHOLAR/index.html>

説明会予定		
7日(月)	14:00-	繊維学部
8日(火)	13:00-	教育学部
	15:00-	工学部
9日(水)	12:30-	農学部
	15:15-	旭地区

しっかり説明を聞いて、サクサク検索して、さっさとログオフ!  
…同時1ユーザーなので、よろしく…

## “ScienceDirect” 利用状況とユーザー登録のおすすめ

エルゼビア社のサイエンス・ダイレクト (SD) は、6月から運用がはじまり3ヶ月が過ぎました。利用状況は次のとおりです。どうぞ積極的にご利用ください。

	2002年6月	2002年7月	合計	信大構成員 (教官+院生を主な 利用者と想定)
延べ利用回数	1,000	1,198	2,198	
全文のダウンロード数	917	1,170	2,087	
利用があった端末数 (≒利用者数)	469	517	986	2,844

\*\*\* 最多利用誌: 2ヶ月連続で「FEBS Letters」が、断然トップでした。

ユーザー登録のおすすめ (信州大学の方は登録できます。無料。SDのホームページから)

登録すると次のような時に通知を受けることができます。有効にご活用ください。

- 登録した雑誌の最新号が、SDに収録された時
- 登録したキーワード・検索式に該当する論文が、新たにSDに収録された時
- 登録した論文が、他の論文に引用された時 (引用論文がSDに収録された場合のみ)

# 中央館で「情報の収集と活用」の授業が行われます

後期の共通教育授業「情報の収集と活用」は、10月23日～1月22日の間、図書館で解説・演習を行います。これにともない、受講生が閲覧室・参考資料・パソコンを使用します。

一部の場所・時間で、一般の利用を制限することもありますので、利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

日程：水曜日5時限（16：20～17：50）

\*\*\*\*\*

## 作業停電のため、中央館は臨時休館します

10月27日（日）は、旭地区全域の作業停電のため臨時休館します。

\*\*\*\*\*

## 附属図書館所蔵絵画展を開催します

銀嶺祭にあわせ10月29日（火）～11月4日（月・振替休日）の1週間、信州大学附属図書館が所蔵している絵画の展覧会を開催します。

かつて旧制松本高校に飾られていた、明治から昭和初期の油絵を中心に、その後寄贈された作品を加え30点ちかくの油絵・水彩画・パステル画・アクリル画をコレクションしています。

### 主な所蔵作品

- ・ 大正から昭和にかけての日本の代表的な洋画家、藤島武二「ローマの風景」
- ・ フランスに学び文化勲章を受章した岡田三郎助「信濃の春」
- ・ 東京美術学校（現東京芸大）校長、文化勲章受章者の和田英作「スイトピー」
- ・ 日展評議員の柚木久太「雪の諏訪湖の景」

時： 10月29日（火）～11月4日（月・振替休日）

\* 11月4日は図書館自体は休館です。絵画展会場のみ入場できます。

場所： 附属図書館中央館

入場無料

（どなたでも入場できます。ご家族・ご友人お誘い合わせの上、おいでください）

開館  
カレンダー

9:00-20:00	10:00-16:00	休館
------------	-------------	----

2002年10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2002年11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

信州大学附属図書館中央館 発行

担当 情報サービス課資料サービス係

Tel.2496 e-mail:library@gipwc.shinshu-u.ac.jp

# 図書館ニュース

第18号(平成14年(2002)11月1日)

## SciFinder Scholar 2002リリース

\*\*\*\*\* Chemical Abstracts (ケミアブ) の検索を全学の学内LANから \*\*\*\*\*  
10月に導入した SciFinder Scholar の最新バージョンである SciFinder Scholar 2002 がリリースされました。最新バージョンで追加された主な新機能や追加情報は以下のとおりです。

- ① 立体化学構造による部分構造検索  
部分構造検索において、立体化学情報を構造式に含めることができます。
- ② より多くの関連情報へのリンク
  - a. 反応検索結果から  
反応検索の回答中の反応関与物質から更なる反応情報を得ることができます。
  - b. 文献集合から  
特定の文献または文献の集合に収録された反応が Get Related 機能により入手できます。
  - c. 化学物質検索の結果から  
各物質が生成物、反応物、試薬、触媒、または溶媒となっている反応を簡単に得ることができます。
- ③ 収録情報の強化  
化学物質に対して、従来の計算物性値に加え、実測物性値が利用できます。
- ④ 雑誌の目次表示の強化  
雑誌の目次を表示する際に、特定の巻号を指定することができます。
- ⑤ トピック検索の強化  
検索の最初の段階で発行年、資料種類、言語、著者名、および会社名・大学名で限定できます。
- ⑥ 化学物質からの関連情報リンク方法の変更  
化学物質から関連情報(文献情報、三次元構造、カタログ情報、規制情報など)へのリンクが、アイコン表示になりました。

新しいソフトウェアは <http://www.cas.org/SCIFINDER/SCHOLAR2002/> からダウンロードしてください。ダウンロードの際の user ID および password は、

user ID = scholar2002

password = andiamo です。

新バージョン対応OS

Windows 95/98/2000/Me/XP または NT 4.0

Mac (Power PC) OS 8.x, OS 9.x, または OS X(クラシック環境)

なお、今回のバージョンより利用方法の詳細はすべて Online Help に含まれるようになり、User Guide は発行されません。化学情報協会のホームページ(<http://www.jaici.or.jp/>)からもダウンロードできるようになります。

SciFinder Scholar 2002 リリース後も、SciFinder Scholar 2001 を継続して利用することはできますが、ソフトウェアのアップグレードには一切費用はかかりませんので、2002 への変更をお勧めします。

(図書館HPのインストールマニュアルは2002対応に変更しました)



# 図書館ニュース

第19号(平成14年(2002)12月1日)

## Nature Biotechnology, Genetics, Medicine 3誌の電子ジャーナルが利用可能になりました

以前からご要望の多かった Nature 派生誌のうち、Nature Biotechnology, Genetics, Medicine の3誌は、2003年から正式契約を行い全学で利用いただけることになりました。

それに先立ち、11月21日～12月31日まで無料トライアルが行われます。(翌1月1日から正式契約に移行します。)ID、パスワードは不要です。

Nature Biotechnology <http://www.nature.com/nbt/>

Nature Genetics <http://www.nature.com/ng/>

Nature Medicine <http://www.nature.com/nm/>

附属図書館ホームページの「無料トライアル」のページからも入れます。

<http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/gakunai/trial/trial.html>

\* Nature 本誌も、2003年からはID、パスワードが不要になりますが、12月31日までは今までどおり必要です。

中央館資料サービス係(内線:2496、または [library@gipwc.shinshu-u.ac.jp](mailto:library@gipwc.shinshu-u.ac.jp))へお問い合わせください。

\* - \*

## 附属図書館所蔵絵画展を開催しました

銀嶺祭にあわせ、10月29日(火)～11月4日(月・振替休日)の1週間、信州大学附属図書館が所蔵している絵画のうち15点を公開しました。今回の公開作品は、すべて旧制松本高校から受け継いだ絵画です。

テレビや新聞に取り上げられたこともあり、入場者数は586名の盛況で、93%の方からアンケートの回答をいただきました。入場してくださったのは次のような方々です。

- ・ 性別は男女半々。
- ・ まんべんない年代の方の中でも、10～20代と50歳以上が多め。
- ・ 信大の学生が3割、教職員が1.5割、半分弱は一般の方々。
- ・ ご住所は、松本市と近郊の市町村の方が6割以上、県外の方も1割おいででした。
- ・ やはり、「銀嶺祭に来て絵画展をやっているのを知った」という方が4割で、口コミが1割、マスメディアからが1.5割、ポスター・チラシで知った方が意外に多く1.5割でした。

アンケートには、「このようなコレクションの存在を初めて知った」「今後も、ぜひ公開してほしい」「常設展示してほしい」というご意見が多くありました。100年近く前の作品もありますので、保存の面から常設展示は難しいのですが、今後も公開を続け、広く皆様にお知らせし、ゆっくりと見ていただく予定です。

信大の学生からは、「気持ちが落ち着く」「ほっとした気分になる」という意見もありました。このコレクションは、大正時代、旧制松本高校の校長先生が「学生の情操教育のために」と購入を決定したと伝えられています。その志が、そのまま現代の学生にも伝わったのが何よりの成果ではないでしょうか。

今後は、一層作品の状態に配慮し、展示にも工夫をして、より多くの方に楽しんでいただける公開方法と場所を考えていきたいと思っております。

# SciFinder Scholar 2002 の新機能の説明・オンラインヘルプ

SciFinder Scholar 2002 の新機能の説明とオンラインヘルプは、化学情報協会のホームページ、[http://www.jaici.or.jp/sci/sci\\_tecdata.htm](http://www.jaici.or.jp/sci/sci_tecdata.htm) をご覧ください。図書館HPからもリンクがあります。

## 企画図書展を開催します

信州大学附属図書館には、中央館をはじめとして計7館の図書館・図書室があります。現在、それぞれの館の得意分野を強化し、図書館間の連携を円滑に行うことで、大学全体の情報をより豊かに使いやすくする「ネットワーク型図書館」を推進中です。このたび、それぞれの図書館の特色を表した本をまとめて紹介する「企画図書展」を開催することとしました。

第1期は中央館で、「enjoy信州大学」をテーマに、信州・信州大学・附属図書館に関連する図書を集めました。その中には、このほど信州大学が受け入れることになった日本有数の山岳関連図書のコレクション「小谷コレクション」にちなんで、山の入門書もあります。

この展示は12月以降約2ヶ月の予定です。展示した図書の人気投票も行いますので、皆様のご意見をぜひお聞かせください。この後、順次教育学部分館や医学部分館へと各分館がテーマを設定し、推薦した図書を展示します。どうぞお楽しみに。

## 試験前～試験中は、中央館の開館時間を延長します

前期と同様に後期試験の期間の1月14日から2月3日の間、1時間延長します。

月～金 9:00～21:00

土・日 10:00～17:00

ただし、1月13日(月)は、祝日のため休館

1月18日(土)～19日(日)は、センター試験のため休館

1月17日(金)は、センター試験に伴う入構制限のため17時閉館

## 中央館の休館のお知らせ

年末年始は、12月27日(金)～1月4日(土)まで休館します。

1月18日(土)～19日(日)は、大学入試センター試験のため関係者以外はキャンパス内に入構できません。そのため中央館も休館します。17日(金)は17時閉館です。

開館  
カレンダー

9:00-20:00

10:00-16:00

9:00-21:00

10:00-17:00

休館

2002年12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2003年1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	*17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

信州大学附属図書館中央館 発行

担当 情報サービス課資料サービス係

TEL2496 e-mail: library@gipwc.shinshu-u.ac.jp



# 図書館ニュース

第20号(平成15年(2003)1月1日)

## 2003年の利用可能電子ジャーナル

2003年から電子ジャーナルの契約が飛躍的に増えました。利用できるパッケージは下記のとおりです。附属図書館ホームページの「電子ジャーナル」のページから、各パッケージのホームページへ入ってください。 <http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/gakunai/ejhome/ejzajo.html>

<お願い> 今まで、附属図書館ホームページにタイトルリストを準備していましたが、今回、タイトル数の激増のため限界となりました。現在、検索方法を検討中ですが、当面、上記URLに掲載した各パッケージのホームページからご利用願います。

APS Package	American Physical Society 発行の Physical Review A-E, Letters。1999 年までのバックファイルは全学で利用可。
InterScience (Wiley)	科学、技術、医学を中心とした 300 誌以上。
Synergy (Blackwell)	自然科学、人文社会科学の広範囲の 600 誌以上。(現在準備中)
ScienceDirect (Elsevier)	ライフサイエンス系 6 分野、約 400 誌を契約。
Springer LINK	理工系以外に法学、経済学のタイトルも豊富。約 400 誌。
Kluwer Online	理工医学系、人文社会科学系ともに幅広い分野をカバー。約 700 誌。
Nature Online	Nature, Nature Biotechnology, Nature Genetics, Nature Medicine
Science Online	2003 年から全学で利用可。(現在準備中。旭キャンパスからは利用可)
ProQuest	臨床医学系商業誌を中心とした 約 400 誌 (内フルテキスト約 300 誌) の全文データベース。データは出版後・冊子体のもの。
EBSCOhost	人文社会学系が充実した二次資料データベース。(現在準備中)
医中誌 Web 版	国内発行の医学・歯学・薬学およびその関連領域の約 2,400 誌から論文を採択。獣医学・看護学・社会医学なども含む。年間収録文献数は 27 万件以上。
SciFinder Scholar	CAS (Chemical Abstracts Service) 発行の CAplus ほか、化学を中心に医薬・生化学・物理・工学等の科学情報。文献検索・化合物検索・特許情報など。
SwetScan	海外の雑誌の目次データベース。

### 電子ジャーナル利用説明会 (超初心者向き) を開催します

教職員から学部生まで、電子ジャーナル利用の初歩を知りたい方向けに利用説明会を行います。  
内容：ScienceDirect, LINK を中心とした電子ジャーナルの、アクセスから本文の閲覧まで。  
時間：各館ごとに違いますが、午後に開催します。時間は1時間弱です。  
お問合せ・お申し込み先：資料サービス係 (中央館開催分) 内線 2496、または、各分館まで  
お申し込みは開催日の前日までをお願いします。

- 1月21日(火) 中央館 13:30-14:20、16:20-17:10
- 1月24日(金) 教育学部分館 (内線4061)
- 1月29日(水) 農学部分館 (内線2234)
- 2月5日(水) 工学部分館 (内線5082)
- 2月14日(金) 繊維学部分館 (内線5313)

\*\*\* 医学部分館は日程調整中ですので、別にお知らせします。\*\*\*

# 企画図書展スタート

信州大学附属図書館には、中央館をはじめとして計7館の図書館・図書室があります。現在、それぞれの館の得意分野を強化し、図書館間の連携を円滑に行うことで、大学全体の情報をより豊かに使いやすくする「ネットワーク型図書館」を推進中です。このたび、それぞれの図書館の特色を表した本をまとめて紹介する「企画図書展」を開催しています。

第1期は中央館で、「enjoy信州大学」をテーマに、信州・信州大学・附属図書館に関連する図書を集めました。その中には、このほど信州大学が受け入れることになった日本有数の山岳関連図書のコレクション「小谷コレクション」にちなんで、山の入門書もあります。

この展示は1月から2月上旬までです。展示した図書の人気投票も行いますので、皆様のご意見をぜひお聞かせください。

第2期は、2月中旬から教育学部分館が推薦した図書を展示します。どうぞお楽しみに。

## 図書館講演会を開催します（来聴歓迎）

「国立大学法人化後における図書館戦略」を総合テーマに図書館講演会を開催します。お問合せは、資料サービス係（内線2496）までどうぞ。

3月14日（金）15：00－ 早稲田大学図書館 中元総務課長

3月20日（木）15：00－ 慶応大学三田メディアセンター 加藤事務長

## 試験前～試験中は、中央館の開館時間を延長します

前期と同様に後期試験の期間の1月14日から2月3日の間、1時間延長します。

月～金 9：00～21：00

土・日 10：00～17：00（休館日、時間短縮日は下記をご覧ください）

## 中央館の休館のお知らせ

1月： 1月18日（土）～19日（日）は、大学入試センター試験のため関係者以外はキャンパス内に入構できませんので、中央館も休館します。17日（金）は17時閉館です。

2月： 2月25日（火）は、信州大学入学者選抜個別学力試験に伴う入構制限のため休館します。24日（月）は17時閉館です。

開館  
カレンダー

9:00-20:00

10:00-16:00

9:00-21:00

10:00-17:00

休館

\* 付きの日は17:00閉館

2003年1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	*17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2003年2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	*24	25	26	27	28	

信州大学附属図書館中央館 発行

担当 情報サービス課資料サービス係

Tel.2496 e-mail: library@gipwc.shinshu-u.ac.jp